

川崎市高津区で採集されたナチシダ *Pteris wallichiana* J.Agardh の初記録について

大貫はるみ*・島津キク江*・園田明子*・田村成美*・高中健一郎**

A first record of *Pteris wallichiana* J.Agardh in Takatsu-ku, Kawasaki City.

Harumi Onuki*, Kikue Shimazu*, Meiko Sonoda*, Narumi Tamura* and Kenichiro Takanaka**

はじめに

ナチシダ *Pteris wallichiana* J.Agardh は、神奈川県¹の絶滅危惧 IA 類に指定されていたが (勝山ほか, 2006)、本種を含むイノモトソウ属はシカの不着好性植物であることから、温暖化も相まって県内で増えることが予想されることから絶滅危惧 IB 類に変更された (田中ほか, 2022)。県内における本種の生育は南足柄市、秦野市および三浦市から記録されている (神奈川県植物誌調査会編, 2018)。

一方、川崎市内のシダ植物相は 117 種 3 変種 3 品種 17 雑種、合計 140 分類群が確認されているが (宮本ほか 1991; 2007; 2011; 2016; 大貫ら 2011)、ナチシダは記録されていない。今回、著者らは、川崎市高津区に位置する緑ヶ丘霊園にてナチシダの生育を確認した。川崎市では初記録となるため、本稿にて報告する。

観察記録

ナチシダの生育地は霊園の辺縁部の緑地部分にあるサワラ *Chamaecyparis pisifera* (Siebold & Zucc.) Endl. とシラカシ *Quercus myrsinifolia* Blume が混生する西向きの緩やかな谷戸で、霊園としての整備はされておらず下草刈りなどの管理も行われていない (図 1)。著者らは、ナチシダは谷戸中部の底面のサワラの倒木の脇に 1 株生育を確認した (図 2)。葉は 5 枚以上あり、ソーラスがついている成長した葉を採集した (図 3)。周辺にはオオハナワラビ *Botrychium japonicum* (Prantl) Underw、オオバノイノモトソウ *Pteris cretica* L.、ミドリヒメワラビ *Macrothelypteris viridifrons* (Tagawa) Ching、ヤワラシダ *Thelypteris laxa* (Franch. & Sav.) Ching、ハリガネワラビ *T. japonica* (Baker) Ching、ミゾシダ *T. pozoi* (Lag.) C.V.Morton subsp. *mollissima* (Fisch. ex Kunze) C.V.Morton、ベニシダ *Dryopteris erythrosora* (D.C.Eaton) Kuntze、トウゴクシダ *D.*

nipponensis Koidz.、ヤマイタチシダ *D. bissetiana* (Baker) C.Chr.、リョウメンシダ *Arachniodes standishii* (T.Moore) Ohwi、などの多摩丘陵に一般的なシダ植物のほか、ヒロハイヌワラビ *Athyrium wardii* (Hook.) Makino、オニカナワラビ *Arachniodes amabilis* (Blume) Tindale var. *fimbriata* K. Iwats.; *A. rhomboidea* (Wall. ex C.Presl) Ching、イノデモドキ *Polystichum tagawanum* Sa.Kurata などのやや稀な種も見られた。なお、学名については、神奈川県植物誌 2018 (神奈川県植物誌調査会編, 2018) に準じた。

著者らは、2011 年にも同地で 7 科 27 種を確認しているが、ナチシダの生育は確認できなかった。今回確認した 2023 年と 2011 年を比較すると、大径木が何本も倒れており、林内がやや明るくなっていた。

ナチシダの形態的特徴は常緑性、根茎は斜上し、葉柄下部にかけて茶褐色広披針形の鱗片を持ち、葉柄下部は光沢のある赤褐色で葉は長さ 1.5m 前後に達し、葉身は鳥足状でほぼ 5 角形。小羽軸付近の脈は網目状になる。胞子囊群のつかない葉縁に鋸歯を持つ (神奈川県植物誌調査会編, 2018)。採集した葉は、証拠標本として川崎市青少年科学館に収蔵した。



図 1. ナチシダ *Pteris wallichiana* J.Agardh の生育地

*特定非営利活動法人かわさき自然調査団
Kawasaki Organization for Nature Research and Conservation

**川崎市青少年科学館 (かわさき^{そら}宙と緑の科学館) Kawasaki Municipal Science Museum



図 2. ナチシダ *Pteris wallichiana* J.Agardh の生息状況



図 3. ナチシダ *Pteris wallichiana* J.Agardh のソーラス

イノモトソウ科 Pteridaceae

ナチシダ *Pteris wallichiana* J.Agardh

1ex, 高津区上作延, 20231013, 島津キク江, KMM-PT-902520

おわりに

今後のナチシダの生育地の保全には下草刈りなど林床管理作業に留意する必要がある。また川崎市内における自然史調査を継続することは、シダ植物を含め生物多様性の保全に繋がると考える。

謝辞

ナチシダの同定に関しては永くかわさき自然調査団のボランティア指導をしてくだ

さった宮本太氏に心から感謝いたします。

引用文献

神奈川県植物誌調査会 (編), 2018. 神奈川県植物誌 2018. pp. 161-166, 神奈川県植物誌調査会・神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

勝山輝男・田中徳久・木場英久・神奈川県植物誌調査会, 2006. 維管束植物. 高桑正敏・勝山輝男・木場英久編, 神奈川県レッドデータ生物報告書 2006, pp.37-130. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

宮本 太・吉田三夫・シダ植物班, 1991. 川崎市のシダ植物相. 川崎市自然環境調査報告 II, 1-34. 川崎市教育委員会.

宮本 太・シダ植物班, 2007. 生田緑地におけるシダ植物の分布と地域植物相の解明の意義. 川崎市自然環境調査報告 VI, 83-95. 川崎市教育委員会・特定非営利活動法人かわさき自然調査団.

宮本 太・シダ植物班, 2011. 川崎市麻生区黒川谷ツ公園のシダ植物相と里山の保全. 川崎市自然環境調査報告 (VII), 23-26. 川崎市教育委員会・特定非営利活動法人かわさき自然調査団.

宮本 太・大貫はるみ・岩片紀美子・遠藤継男・片山ちとせ・島津キク江・園田明子・田村成美・田村三貴・長谷川和甫・林 美幸, 2016. 川崎市におけるシダ植物の分布状況と希少度ランク. 川崎市自然環境調査報告 (VIII), 35-48, 川崎市教育委員会・特定非営利活動法人かわさき自然調査団.

大貫はるみ・シダ植物班, 2011. 第7次川崎市自然環境調査中に川崎市内で新たに採集されたシダ植物. 川崎市自然環境調査報告 (VII), 27-28. 川崎市教育委員会・特定非営利活動法人かわさき自然調査団.

田中徳久・勝山輝男・秋山幸也・大西 亘・田村 淳・山本 薫・石田祐子, 2022. 維管束植物. 神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課・神奈川県立生命の星・地球博物館編, 神奈川県レッドデータブック 2022 植物編, pp. 44-326. 神奈川県, 横浜.